
罪の在処(ありか)

如月乙姫

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

罪の在処ありか

【ZPDF】

Z3609D

【作者名】

如月乙姫

【あらすじ】

ベルモットの罪の在処。ありか 20年前のジョディの事件を振り返つて思つ。あまりオリジナリティはありません。

ザアアアアアアアアアア…

雨が降つていた。

バンッ!!

異様な音。目の前で男が血まみれで倒れた。

私は男の眼鏡をもてあそんだ。

力チャ…

私は振り返つた。

「Who are you?」

(貴方、誰?)

7~8歳ね女の子。

私は眼鏡を持ったまま、シーツと唇に手を当てながらその子に近づいた。

「It's a big secret...
I can't tell you...」

(秘密よ秘密…教えられないわ)

「A secret makes a woman woman...」

(女は秘密を着飾つて美しくなるんだから)

女の子は私の握った眼鏡を見た。

「Those are my daddy's glasses」

(パパの眼鏡)

「Oh, sorry...」

(あ、ごめんなさい…)

その子に眼鏡を渡した。

その子は倒れた父親を見ながら…

「How is he doing...」

「She is asleep already?」

(パパ死んだの?もう寝てるの?)

「He promised me a bedtime stor
y...」

(寝る前に絵本、読んでくれるって言つてたのに…)

幼いその子には父親が『死んでいる』ではなく『寝ている』に見え
たらしい。

「So, will you be with daddy
until he wakes up?」

(じゃあパパが起きるまでそばにいてあげてくれる?)

「Yes!」

(うん!)

女の子は父親のそばに行つた。

私はその場を離れた。

外に出て家に火をつけた。

「20年前の事件」

死んだのはFBIの男とその妻の一人。

そして、その娘が私の前に現れた。

まさか、あの時の女の子だつたなんて…

父親の後を次いで私を追つていたらしい。

健気よね。

私は罪の重さをしる事になる。

私の罪の在処はどこなんだろう???

答えなんて見つからない…

分かっているのに…

探し続ける…

きっと、あると信じて…

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3609d/>

罪の在処(ありか)

2010年11月23日22時50分発行